

2016年

原著

- Sugie T, Kinoshita T, Masuda N, Sawada T, Yamauchi A, Kuroi K, Taguchi T, **Bando H**, Yamashiro H, Lee T, Shinkura N, Kato H, **Ikeda T**, Yoshimura K, Ueyama H, Toi M :Evaluation of the Clinical Utility of the ICG Fluorescence Method Compared with the Radioisotope Method for Sentinel Lymph Node Biopsy in Breast Cancer. *Ann Surg Oncol*. 2016 Jan;23(1):44-50. doi: 10.1245/s10434-015-4809-4. Epub 2015 Aug 15.
- Ohno S, Ishiguro H, Yamamoto Y, Takao S, Sato N, Fujisawa T, Kadoya T, Kuroi K, **Bando H**, Teramura Y, Iwata H, Tanaka S, Toi M: Pharmacogenomics-pharmacokinetics study of selective estrogen receptor modulators with intra-patient dose-escalation for Japanese breast cancer patients. *CANCER RESEARCH*76(4)ISSN00085472 DOI: 10.1158/1538-7445.SABCS15-P1-16-07 2016.02
- Tachi K, Shiraishi A, **Bando H**, Yamashita T, Tsuboi I, Kato T, **Hara H**, Ohneda O:FOXA1 expression affects the proliferation activity of luminal breast cancer stem cell populations. *Cancer Sci*. 2016 Mar;107(3):281-9. doi: 10.1111/cas.12870. Epub 2016 Feb 19.
- **Akiko Iguchi-Manaka**, Genki Okumura, Hiroshi Kojima, Yukiko Cho, Rei Hirochika, **Hiroko Bando**, Toyomi Sato, Hiroyuki Yoshikawa, **Hisato Hara**, Akira Shibuya, Kazuko Shibuya : Increased soluble CD155 in the serum of cancer patients. *PLoS One* 11(4) PubMedID : 27049654 10.1371/ journal.pone.0152982 2016,04
- Yasuhiro Ito, Shinichi Suzuki, Ken-ichi Ito, Tsuneo Imai, Takahiro Okamoto, Hiroya Kitano, Iwao Sugitani, Kiminori Sugino, Hidemitsu Tsutsui, **Hisato Hara**, Akira Yoshida, Kazuo Shimizu : Tyrosine-kinase inhibitors to treat radioiodine-refracted, metastatic, or recurred and progressive differentiated thyroid carcinoma. *Endocrine Journal* Vol.56.No.3 PMID: 27210070 ONLINE ISSN:1348-4540 PRINT ISSN:0918-8959 2016.05
- 坂東 裕子 : Oncotype DX に関する最新知見: 前向き検証試験と各種ガイドライン上での位置づけ. *腫瘍内科* Vol.18 No.3 P196-201 ISSN1881-6568 科学評論社 Sept./2016
- 原 尚人, 松尾知平, 高木理央, 星 葵, 佐々木啓太, 橋本幸枝, 澤 文, 周山理紗, 岡崎舞, 島正太郎, 田地佳那, 寺崎 梓, 市岡恵美香, 齋藤 剛, 井口研子, 都島由希子, 池田達彦, 坂東裕子 :甲状腺内視鏡手術・今後の展望における問題点と課題. *日本内分泌・甲状腺外科学会雑誌* Vol.33, No.4 P205-209 ISSN:2186-9545 December2016
- Shiraishi A, Tachi K, Essid N, Tsuboi I, Nagano M, Kato T, Yamashita T, **Bando H**, **Hara H**, Ohneda O: Hypoxia promotes the phenotypic change of aldehyde dehydrogenase activity of breast cancer stem cells. *Cancer Sci*. 2016 Dec 23. doi: 10.1111/cas.13147. [Epub ahead of print]
- Ohgami M, Homma M, Suzuki Y, Naito K, Yamada M, Mitsuhashi S, Fujisawa F, Kojima H, Kaburagi T, Uchiyama K, Yamada Y, **Bando H**, **Hara H**, Takei K: A Simple High-Performance Liquid Chromatography for Determining Lapatinib and Erlotinib in Human Plasma. *Ther Drug Monit*. 2016 Dec;38(6):657-662.

著書

- 原 尚人 : 今日の治療方針 私はこう治療している. *線維腺腫 2016 年度版(ポケット判)* 医学書院: ISBN978-4-260-02393-1 2016年

- ・ **原 尚人**：今日の治療方針 私はこう治療している.線維腺腫 2016 年度版(デスク判) 医学書院: ISBN978-4-260-02392-4 2016 年
- ・ **坂東裕子**：特集：選択的性ステロイドホルモン受容体修飾薬「選択的エストロゲン受容体装飾薬と乳癌」.HORMONE FRONTIER IN GYNECOLOGY Vol.23 NO.1 2016 ISSN1340-220X ISBN978-4-7792-1664-0 メディカルレビュー社 3月号 2016 年
- ・ **原 尚人**：監修：イヤート 2017. 内科・外科編 D 内分泌・代謝・栄養疾患 甲状腺疾患 D-47～54 第 26 版 メディックメディア: ISBN978-4-89632-606-2,2016 年
- ・ **坂東裕子**：監修：イヤート 2017. 内科・外科編 I 呼吸器・胸壁・縦隔疾患 乳腺疾患 I-155～168 第 26 版 メディックメディア: ISBN978-4-89632-606-2,2016 年
- ・ **坂東裕子**：特集 一般外科医として知っておきたい小手術と処置.腋窩リンパ節生検 (外科的生検)手術 8月号 Vol.70 No.9 ISSN0037-4423August2016
- ・ **原 尚人**：臨床各科 差分解説 内分泌外科「内視鏡下甲状腺・副甲状腺手術の保険収載」. 週間日本医事新報 No.4834 12月3週号 ISSN0385-9215 2016/12/17

学会発表

- ・ 河村千登星, **坂東裕子**, 星 葵, 高木理央, 松尾知平, 周山理紗, **市岡恵美香**, **池田達彦**, **井口研子**, **原 尚人**：10 歳女児の若年性線維腺腫の 1 例.第 22 回日本乳腺疾患研究会 (さいたま市) 2月, 2016
- ・ **池田達彦**, 松尾知平, 星 葵, 周山理紗, **市岡恵美香**, **井口研子**, **坂東裕子**, **原 尚人** :当院における転移性甲状腺癌に対する分子標的薬治療の現状と展望.第 116 回日本外科学会定期学術集会 (大阪市) 4月,2016
- ・ **原 尚人**：パネルディスカッション 茨城県における小児甲状腺超音波検診.日本超音波医学会第 89 回学術集会 (京都市) 5月,2016
- ・ **原 尚人**, 松尾知平, 高木理央, 星 葵, 佐々木啓太, 澤 文, 周山理紗, 岡崎 舞, 島 正太郎, 田地佳那, 齋藤 剛, **市岡恵美香**, **井口研子**, **池田達彦**, **坂東裕子**：甲状腺内視鏡手術・今後の展望における問題点と課題.第 28 回日本内分泌外科学会総会 (横浜市) 5月, 2016
- ・ **原 尚人**, 杉谷 巖, 伊藤研一, 伊藤康弘, 今井常夫, 北野公則, 筒井英光, 清水一雄, 吉田 明, 鈴木眞一：他に代替治療のない放射性ヨウ素治療(RAI)不応の分化型甲状腺癌患者を対象としたソラフェニブの有効性・安全性に関する臨床研究 (RAI-skip study).第 28 回日本内分泌外科学会総会 (横浜市) 5月, 2016
- ・ 星 葵, 高木理央, 松尾知平, 周山理紗, **市岡恵美香**, **池田達彦**, **井口研子**, **坂東裕子**, 関根郁夫, **原 尚人** :微小脳転移の存在によりレンバチニブ導入に苦慮した進行甲状腺乳頭癌の一例. 第 28 回日本内分泌外科学会総会 (横浜市) 5月, 2016
- ・ 河村千登星, **池田達彦**, 松尾知平, 星 葵, 高木理央, 周山理紗, **市岡恵美香**, **井口研子**, **坂東裕子**, **原 尚人**, 関根郁夫：維持透析患者にレンバチニブを使用した一例.第 28 回日本内分泌外科学会総会 (横浜市) 5月, 2016

- ・ 高木理央, 松尾知平, 星 葵, 佐々木啓太, 周山理紗, 岡崎 舞, 市岡恵美香, 池田達彦, 井口研子, 坂東裕子, 原 尚人, 永井優子, 小島真奈 : 当院で経験した妊娠期乳癌 8 症例.第 49 回茨城乳腺疾患研究会 (鹿嶋市) 6 月, 2016
- ・ 高木理央, 松尾知平, 星 葵, 佐々木啓太, 周山理紗, 岡崎 舞, 市岡恵美香, 池田達彦, 井口研子, 坂東裕子, 原 尚人, 永井優子, 小島真奈 : 当院で経験した妊娠期乳癌 8 症例.第 24 回日本乳癌学会学術集会 (江東区) 6 月, 2016
- ・ 星 葵, 高木理央, 松尾知平, 周山理紗, 市岡恵美香, 池田達彦, 井口研子, 坂東裕子, 原 尚人 : 転移再発乳癌の再発部位と subtype による生命予後の検討.第 24 回日本乳癌学会学術集会 (江東区) 6 月, 2016
- ・ 松尾知平, 高木理央, 星 葵, 佐々木啓太, 周山理紗, 市岡恵美香, 池田達彦, 井口研子, 坂東裕子, 原 尚人, 近藤 譲, 岡崎 舞 : 針生検で良性もしくは境界悪性と診断されたが手術検体の病理で悪性と診断された症例の検討.第 24 回日本乳癌学会学術集会 (江東区) 6 月, 2016
- ・ 関堂 充, 佐々木薫, 相原有希子, 足立孝二, 江藤綾乃, 坂東裕子, 池田達彦, 井口研子, 原 尚人 : 微小血管吻合を用いた乳房再建における内胸動脈の問題点. 第 24 回日本乳癌学会学術集会 (江東区) 6 月, 2016
- ・ 池田達彦, 高木理央, 松尾知平, 周山理紗, 市岡恵美香, 井口研子, 坂東裕子, 原 尚人 : 当院における進行・再発乳癌に対する Eribulin と Paclitaxel+Bevacizumab 使用症例の比較検討. 第 24 回日本乳癌学会学術集会 (江東区) 6 月, 2016
- ・ 市岡恵美香, 星 葵, 高木理央, 松尾知平, 周山理紗, 塩崎佳寿恵, 池田達彦, 井口研子, 坂東裕子, 原 尚人, 清水千佳子 : 当院乳癌患者における相談支援センター利用の現状.第 24 回日本乳癌学会学術集会 (江東区) 6 月, 2016
- ・ 田地佳那, 坂東裕子, 市岡恵美香, 池田達彦, 井口研子, 大根田修, 原 尚人 : 乳癌検体由来細胞における characterization の確立.第 24 回日本乳癌学会学術集会 (江東区) 6 月, 2016
- ・ 周山理紗, 坂東裕子, 高木理央, 松尾知平, 星 葵, 岡崎 舞, 市岡恵美香, 池田達彦, 井口研子, 原 尚人 : pT1mic/pT1a 症例の検討.第 24 回日本乳癌学会学術集会 (江東区) 6 月, 2016
- ・ 坂東裕子, 市岡恵美香, 藤田ひろみ, 入江佳子, 長岡広香, 塩崎佳寿恵, 池田達彦, 井口研子, 原 尚人 : 進行・再発乳癌診療におけるチームアプローチ.第 24 回日本乳癌学会学術集会 (江東区) 6 月, 2016
- ・ 市岡恵美香, 高木 理央, 松尾 知平, 星 葵, 周山 理紗, 山本 祥之, 池田 達彦, 井口 研子, 坂東 裕子, 関根 郁夫, 原 尚人 :ポスター 当院におけるレンパチニブ 8 例の使用経験.第 14 回日本臨床腫瘍学会学術集会 (神戸市) 7 月, 2016
- ・ Akiko Iguchi-Manaka, Akira Shibuya, Kazuko Shibuya :ポスター Expression of soluble CD155 in breast cancer. 第 75 回日本癌学会学術総会 (横浜市) 10 月. 2016
- ・ 池田達彦, 星 葵, 古田幸枝, 田地佳那, 寺崎 梓, 市岡恵美香, 都島由希子, 井口研子, 坂東裕子, 原 尚人 :甲状腺 MALT リンパ腫治療後 DLBCL に転化し、甲状腺全摘を施行した 1 例.日本超音波医学会 第 28 回関東甲信越地方会学術集会 (江東区) 10 月,2016
- ・ 都島由希子, 星 葵, 橋本幸枝, 田地佳那, 寺崎 梓, 市岡恵美香, 池田達彦, 井口研子, 坂東裕子, 藤原広美, 坂下信悟, 原 尚人 :ポスター 当院における甲状腺細胞診結果の評価と取り組み.第 49 回日本甲状腺外科学会学術集会 (甲府市) 10 月,2016

- 橋本幸枝, 井口研子, 高木理央, 星 葵, 澤 文, 寺崎 梓, 田地佳那, **市岡恵美香**, **都島有希子**, **池田達彦**, **坂東裕子**, 近藤 譲, **原 尚人** : Encapsulated papillary carcinoma の 2 例. 第 13 回日本乳癌学会関東地方会 (大宮市) 12 月, 2016
- 広川恵寿輝, **市岡恵美香**, **坂東裕子**, 田地佳那, 星 葵, 寺崎 梓, 橋本幸枝, **都島由希子**, **池田達彦**, **井口研子**, **原 尚人** : 両側浸潤性乳管癌の一例 : BRCA 検査と術式選択. 第 13 回日本乳癌学会関東地方会 (大宮市) 12 月, 2016
- 安藤有佳里, **市岡恵美香**, 高木理央, 星 葵, 橋本幸枝, 寺崎 梓, 田地佳那, **都島由希子**, **池田達彦**, **井口研子**, **坂東裕子**, 近藤 譲, **原 尚人** : 悪性との鑑別が困難であった乳腺平滑筋過誤腫の一例. 第 13 回日本乳癌学会関東地方会 (大宮市) 12 月, 2016
- 藤原彩織 : 両側乳癌に対し両側乳頭乳輪温存乳房切除術を施行した一例. 第 13 回日本乳癌学会関東地方会 (大宮市) 12 月, 2016
- 北原美由紀, **穂積康夫**, 松尾知平, 塩澤幹雄 : 原発性肝腫瘍との鑑別を要し治療方針決定に肝生検が有用であった乳癌術後肝転移の 1 例. 第 13 回日本乳癌学会関東地方会 (大宮市) 12 月, 2016
- Tachi K, Shiraishi A, **Bando H**, Yamashita T, Tsuboi I, Kato t, Ichioka E, Tsushima Y, **Ikeda T**, **Iguchi A**, **Hara H**, Ohneda O, : ポスター The ectopic FOXA1 expression correlates to the luminal breast cancer stem cells. 第 39 回サンアントニオ乳癌シンポジウム (サンアントニオ) 12 月, 2016